

ICT ツールを活用した独自の救急連携体制を構築

国保水俣市立総合医療センター & 水俣芦北広域行政事務組合消防本部

国保水俣市立総合医療センター(管理者：坂本不出夫)と水俣芦北広域行政事務組合消防本部(消防長：谷口浩幸)は、救急医療の迅速化にむけ、ICT ツールを活用した独自の情報連携を開始します。

1 開始予定日時 令和 6 (2024) 年 6 月 12 日 (水) 8 時 30 分から

2 目的 救急搬送時、現場の救急隊から総合医療センターに患者情報、現場状況などの画像等をデータ共有し、医療センターでの患者の迅速な受入と救命率の向上につなげる。

3 取組の特長

① 従来の情報伝達方法と既存の医療用アプリを組み合わせ、**低コスト**での情報連携を実現

⇒従来の伝達方法：通信環境に左右されない確実な情報伝達

⇒医療用アプリ使用：医療情報の共有におけるセキュリティを確保

(使用アプリケーション：医療従事者間コミュニケーションツール「teampay Images (シーメンスヘルスケア株式会社)」)

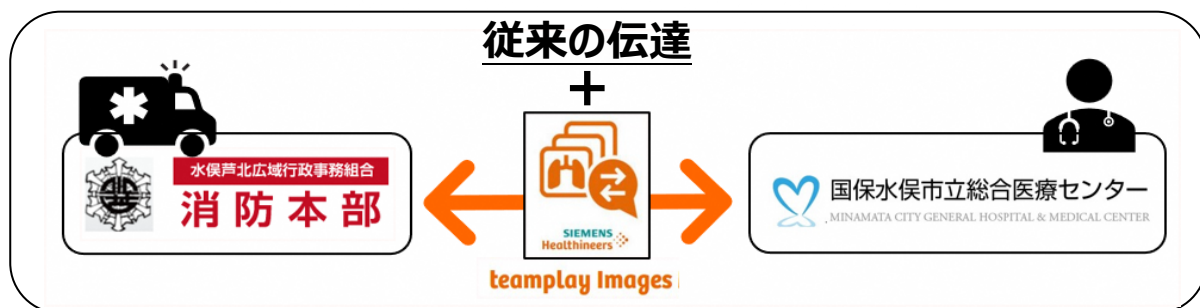
② 救急現場の状況と医療機関のニーズから、効率的な運用を独自で構築 「teampay Images」を使用し、救急医療連携を図る**全国初**の取組

4 情報連携のポイント

① 患者の情報(人定情報、現場の状況など)を画像で伝達、共有※

② ①により医療機関では受入準備への判断や体制構築の効率化と迅速化を実現

③ 搬送受入から、治療や検査開始までの迅速化が可能



【本件に関するお問合せ】

※本人(ご家族)のご理解を得た上で、実施致します。

国保水俣市立総合医療センター 総務課 経営・情報企画室 ,ICT 医療推進センター
TEL : 0966-63-2101 MAIL : minamata-sic01@ar.wakwak.com
水俣芦北広域行政事務組合消防本部 警防課
TEL : 0966-63-1191

